

ISSN 0289-8144

なきごえ

9

SEP.
2000



CONTENTS

| | | | |
|----------------------------------|----------------|------|---|
| New Face | フクロギツネ | 松岡秀和 | ② |
| | 動物とわたし | 森本委利 | ③ |
| カバーウォッチング | カラカラ | 阿部慶子 | ④ |
| | サバンナの思い出<後編> | 中川哲男 | ⑤ |
| 完成したアフリカ・サバンナ区草食動物ゾーン<後編> | | 内山 晟 | ⑥ |
| グラフィックZOO アフリカ・サバンナ区草食動物ゾーン 公開直前 | | 中川哲男 | ⑦ |
| | ケンちゃんの好きやねん動物園 | 大野尊信 | ⑧ |
| | | 松葉 健 | ⑩ |
| ZOO DIARY | | 高見一利 | ⑪ |
| ZOO INFO | | 坂本 全 | |
| | | 松岡秀和 | |



フクロギツネ

(フクロネズミ目 クスクス科)

メスしかない夜行性動物舎のフクロギツネ展示室に2年ぶりにお嬢さんがやってきました。オーストラリアに生息する本種は、日中は樹洞や茂みなどにひそみ、夜になると地上に下りて活動します。オーストラリアでは、人間の領域にまで住みかを広げた有袋類として有名です。

(撮影・松岡秀和 文・森本委利)

動物とわたし

-どうぶつエッセイ-

阿部慶子 さん

(横笛奏者)



一猫は高周波が嫌い？

私 は動物が大好きです。中でも猫は特に好きで、猫のグッズを集めたり、旅先で出会った猫の写真を撮るのが趣味の一つです。

今はおりませんが、舞(まい)という猫と、約20年一緒に過ごして来ました。人間でいうと、百才以上という年齢です。20年も一緒にいると舞が何を考えているのか、よくわかりました。また、舞自身も、私達家族の言葉をよく理解していました。これが、猫が化ける一といわれる理由かしら…と思うくらいによく理解してくれていました。

舞 は大きな音が嫌いで、特に私の吹く笛の音が気に入らないようでした。

私が部屋で、笛の稽古を始めるとすぐに、何気無いようすですーと部屋から出て行きます。たまにイジワルをして、部屋の中に舞を閉じ込めたまま稽古をします。始めはうさん臭そうな顔で昼寝をしていますが、すぐに部屋の中をウロウロ始めます。『その音ちょっと耳障りよ』とでも言いたげな冷たい視

線を私に投げ掛けながら。それでも私が止めないと、私のそばにやって来てひざに手をかけ、私の顔をじっと見つめて『まだ続けるの?』と。それでもなお吹き続けると、動物園のクマのようにさらにウロウロ歩き回り、ついには私のひざの上に乗って来て、『ねえ、もうがまんできない!!』とばかりに笛を吹いている私のほおやあごにかみついてきます。私は吹き続けるわけにはいかなくなり、ちょっと怒った顔の舞に愛想笑いで謝り、ドアを開けます。舞は『ああ、助かった。』というようすで走り出て行きます。

横 笛は、人間の耳には聞こえないけれども、人に安らぎを与える高周波を多く音色に含む楽器といわれています。でも、うちの猫の舞は、安らぎよりも耳障りな音に感じていたようです。

ところで、うちの猫以外、また、猫以外の動物はどうなのでしょう。今度、動物園に行ってみてみたいと思っています。

(あべ けいこ)



カラカラ

タカ目 ハヤブサ科 Polyborus plancus

中南米の草原などに生息する中型の猛禽。小型哺乳類、爬虫類、昆虫などを捕食します。表紙の動物は当園で25年以上飼育している長寿動物の一つです。

(撮影・文：園長 中川哲男)

Cover Watching



ヌーの川渡り

サバンナの思い出

後編

動物写真家：内山 晟

サバンナは野生動物の宝庫です。それこそ小さなネズミから大きなアフリカゾウまで、小指大のタイヨウチョウからダチョウまで、たくさんの動物がすんでいます。

そんな動物たちの生活を見ていますと、そこには毎日、いろいろなドラマが起きているのです。私はそんなドラマを目の当たりに見て、生きるということの大変さと不思議さを感じるのです。

そのひとつが、ヌーの川渡りです。毎年8月になりますと、マサイ・マラ国立保護区へタンザニアのセレンゲティ国立公園からたくさんのヌーがやって来ます。ところがその境界線にマラ川が流れていて、そこを渡らない限り新鮮な草が得られないのです。

その季節移動のヌーの数は数十万頭といわれていますから、時に地平線までヌーで埋め尽くされたように見えることもありました。「グヌー、グヌー（私にはそう聞こえ、ヌーの名前の由来ではないかと信じています）」と啼き交わす声が辺り一面に響き渡ります。でも、ヌーたちが川岸に集まって来ても、何時渡り始めるのかは誰にも判りません。渡るなど期待していると、どんな危険を察知したのかドドドッと砂煙を立てて一斉に広い草原に逃げ帰ってしまうこともあるのです。

昼食抜きで一日待っても何も起こらず、がっかりしてロッジに帰る日もありました。渡る場所も何か所かありますから、川渡りを見られるかは運次第ということになるのです。

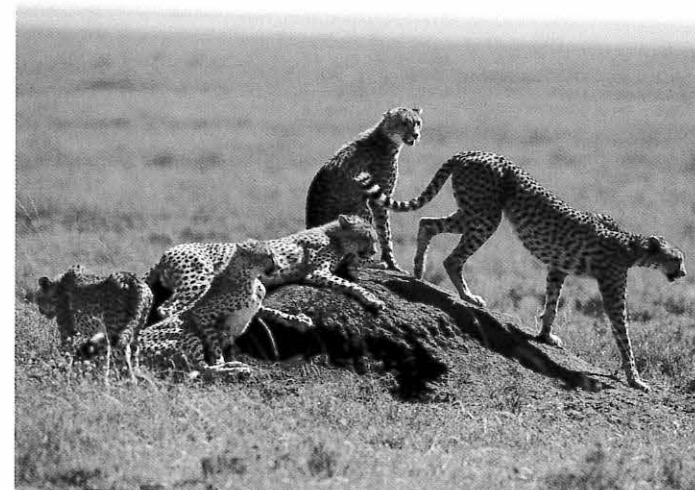
何が刺激になったのか、一頭が飛び込むと、気が触れたように続々と飛び込み始めます。その年に生れた若いヌーも続きます。崖を飛び下りた途端に足を折って流されてしまうもの、ワニに水中に引き込まれてしまうもの、対岸に泳ぎ着いても力尽きて上れないもの、様々です。せつかく渡ったというのに、岸辺で待ち伏せしていたライオンに襲われてしまう気の毒なヌーもいるのです。

飛び込む音、水を切って泳ぐ音、鳴き声とが辺りを支配して耳を聳さんばかりです。彼らの異常に思える興奮が私にも伝わり、カメラを持つ手も震えるほどでした。

無事に渡り終えたヌーたちは、後ろを振り返ることなく、列をなして新天地へ走って向います。彼らが去った後には、親にはぐれた若いヌーが呆然と佇んでいたり、川の中にたくさんの死体が浮いていたり、静寂しか残っていません。あれほどの危険を冒して、どうして毎年川を渡らなくてはいけないのでしょうか。興奮から覚めて冷静になって考えても、私にはどうしても理解できませんでした。



ライオンによるアフリカスイギュウのハンティング



チーターの家族

ある日、ヌーを食べているライオンのプライド（ライオンの家族のことです）に出会いました。お腹いっぱいになったライオンは、後は眠るだけです。私は別の被写体を探して車を走らせました。

数時間後にプライドのところに戻ると、雌雄のスイギュウがライオンに近付いて行くところでした。ライオンたちは寝そべったままスイギュウに何の関心も示しません。「殺しのための殺しをするのは人間だけで、動物は食べるためだけにしか殺しはしない」と言われているのは本当なのでしょう。

雄のスイギュウはそのまま歩いて行ってしまったのに、どうしたことでしょう雌のスイギュウはライオンに向かって近付いて行くではありませんか。挑発しているとしか見えません。初めのうちは、ライオンたちも迷惑そうな顔をしてしびしび起き上がって場所を変えていました。

そのうち、ライオンたちは次第にスイギュウを取り囲みだしたのです。スイギュウがライオンに突っ掛かりますと、そのライオンはスルリと逃げ、その間に後ろにいた別のライオンがお尻に飛び付きます。スイギュウがそちらに向うと、また別のライオンが後ろから飛び掛かり、ついにスイギュウは足を折って倒れてしまったのです。すぐに、若い雌ライオンがスイギュウの鼻先にかじりつきました。小さな獲物では首にかじりつくのですが、スイギュウのような大きく、頑丈な角がある獲物は鼻先にかじりついて窒息死させるのです。驚いたことに、ライオンたちはスイギュウを殺してしまっても食べようともせず、また以前のように草むらに寝転んでしまいました。雄のスイギュウは遠くで凄まじい光景をじっと見ていましたが、何事もなかったかのようにスタスタと歩いて行くのでした。

ライオンたちにとっては、若いライオンの狩りの練習の絶好の機会だったのでしょう。「キジも鳴かずば撃たれまいに」そんな諺を思い出しました。

その日の夕方、スイギュウにはジャッカルやたくさんのハゲワシが群らっていました。

11月下旬、トムソンガゼルの出産シーズンです。親ほど速く走れない子供たちはチーターにとって格好の獲物です。ある日、育ち盛りの3頭の子供をつれたチーターの母親はせつせと狩りをし、1日に4回もガゼルの子供を襲ったのです。

生れてきたばかりなのに、食べられてしまって可哀相と思いましたが、チーターなどの肉食獣にとって、狙った獲物すべてが手に入る訳ではありません。失敗することの方がとても多いのです。だから、せつせと狩をして、食べられる時に食べておくのです。食べられる身になったらたまったものではないでしょうが、幾日も獲物が捕れなくてお腹をすかした肉食獣を見るのも哀れでなりません。

でも、サバンナには、食ったり食われたりだけではなく、ほほ笑ましい光景もたくさんあるのです。生れたばかりのガゼルの子供が、母親について広い草原を走り抜けていくのを見ると、私まで心躍る気分になります。広い空を背景に長い首をふりたてて悠然とキリンが歩いて行くのを見ると、心穏やかになります。シマウマの子供が母親と一緒に駆ける姿を見ると、「頑張れ！」と声を掛けたくなります。川べりで、昼寝をしているカバを見ていると、とろけるような穏やかな気持ちになります。そんな時、頭上でハタオリドリの雄がせつせと巣を作り、雌がその巣を点検して飛び回っているのをボケーと眺めていますと、一日がとても長く感じるので。

そう、サバンナには悠久の時間が流れているのです。

(うちやま あきら)



キタメンガタハタオリの巣作り



平成12年3月15日に、1年6ヵ月を要した当園アフリカ・サバンナ区草食動物ゾーンが完成し、動物たちの引越、動物舎での馴致期間を経ていよいよ8月25日に一般公開となりました。このサバンナ区（敷地面積9,370m²）が完成するまでのようすを2回にわたり紹介しています。

前編の内容

1. 展示方針、展示テーマなどの基本コンセプト
2. ケニアなど現地調査と先進動物園調査
3. 自然下でのサバンナ構成要素
4. 当園サバンナ区草食動物ゾーンの概要
建設過程、環境対策など

完成した アフリカ・サバンナ区草食動物ゾーン 後編

天王寺動物園長：中川哲男



←既存樹は借景に利用し、不用樹はバリアーとしての倒木に利用しました。また、盛り土により遠近感を持たせています

ジャンボ!! ナザビ・ナショ → ナルパークへ。 エントランスゲートサイン



(3) 工夫と苦心

ア. 既存樹の利用：大阪市では「花と緑のまちづくり」を重要な施策として全市をあげて取り組んでおります。このことを踏まえ、今回のサバンナ工事も既存樹木を努めて利用するようにしました。既存樹木のほとんどは樹齢数十年のクス、エノキ、アキニレ、ニセアカシアでサバンナには合わない樹種もありましたが、樹木を大事にするため、これを上手に利用し、展示動物自身がサバンナらしい樹形を作り出してくれることを期待しています。また、周辺の樹木もなるべく強剪定しないでサバンナの借景として利用できるよう努めています。

イ. 不適合樹木の利用：既存の樹木でどうしてもサバンナに合わない樹木については抜去してサバンナの展示造景の倒木として、また展示動物の脱出防止や樹木保護用のバリアーとして、このほか園路での休憩用のベンチとして枝葉や根付きのまま、これら撤去樹木を利用しました。

ウ. 水質の浄化：サバンナの池沼、湿地を構成する大池はコストを勘案して、簡易的な生物濾過としました。これは水族館のような良好な水質を望むべくもありませんが、バイオモジュールというひも膜状濾材を使用し、時間をかけて濾過するものです。現在、この大池にはアフリカ原産のティラピアを放していますが、順調に育成していますし、すでにトンボや水生昆虫も住みつくようになりました。

エ. 臨場感：サバンナの景観に浸っていただくためいくらかの演出を試みました。まず、サバンナの入口には現地の野生動物保護区のように「NZABI国立公園」と架空の公園の看板を掲げ、粗朶や木柵で囲

い込みを作り、ゲートも設けるなどしました。もちろんアフリカ現地に似させるため現地に近似、あるいは類似の樹木、草本類を植栽し、擬岩で地溝帯の段丘崖や岩山を作り、草原は高低差を設け遠近感を持たせました。また、動物を観察していただく場所も数カ所に限定し、それ以外は植栽と擬岩で遮り、期待感を持たせました。

草原ゾーンのパドックにはキリン、エランド、シマウマなど草食動物とハゲコウ、ダチョウなど鳥類を展示しますが、サバンナに欠かせないハタオリドリは展示が出来ないので、象徴的な巣とハタオリドリをレプリカを作って木にぶら下げました。また、岩山の擬岩には同じくレプリカでナイルオオトカゲを3体ほど展示しました。これらは非常に精巧で本物そっくりに出来ているので、きっと驚かれるに違いありません。

オ. 遊びどころ：自然素材を多用した園路にはカバやサイの足跡を作り、道を横切った様子を表現しました。道の際には低木やイネ科草本が生い茂り小川が



流れ、そこには大きな丸太橋が渡してあります。小川の向こうには土橋や木橋が見え、きっと子ども達は冒険心に駆られ、喜んで渡るでしょうし、お父さん、お母さんは自分たちの原風景を思い出すことは間違いありません。

(4) 脱出防止対策

動物の脱出防止対策として放飼場周辺に電柵単体のもの、ワイヤー柵と電柵を組み併せたものを設置しました。脱出防止や、樹木保護のため樹木周囲や要所要所に電柵を設置してありますが、電柵に直接、接することによって動物がパニック状態にならないよう、予め電柵の手前に倒木やぐり石、ごろた石を置いて近づかないようにして、そのうえ電柵の電圧も2500ボルトに落としています。このほか電柵を突き破られてもさらにワイヤー柵や倒木、擬岩などで二重、三重のバリアーを設置し、脱出防止に努めています。

(5) 動物舎の特徴

ア. キリン舎：キリン舎は1階に寝室(3室)、屋内展示室、管理室、飼料室、2階に機械室の5室からなっています。大きな特徴は飼育管理にドライ方式を採用するため床材にゴムを厚く塗り込めたこと、容易に治療や検査が行えるように通常の出入口にスクイズケージを設置したこと、エサかごにリフトを使用し、キリンの背丈に応じ可動式にしたこと、間仕切りや出入口に電動の自動扉を設けたこと、専用の屋内展示室を設けたことなどがあげられます。また、サブパドックを設けたことも以前のキリン舎と大きく違っています。このほか暖房に電気温風ヒーターを設け、屋内展示室の観覧通路には簡易ベンチとキリンの行動、生理を解説したサインとキリンの足跡も作ってあります。



完成したキリン舎屋内展示室



草食獣舎サブパドック

イ. 草食動物舎：草食動物舎はキーパー通路を挟んで動物の大きさに応じ、エランド2室、シマウマ5室、トムソンガゼル4室、飼料室を設けていますが、大きな特徴は飼育管理にドライ方式を採用するため床材にゴムを厚く塗り込めたこと、キーパー通路に通路を利用した可動式スクイズケージ兼移動用間仕切りを設置したこと、寝室外部にサブパドックを設けたこと、寝室全室に遠赤外線ヒーターを設置したこと、屋上緑化を施したことなどがあげられます。

5. これからの課題

(1) 生態的展示に動物本来の行動を加味

今や動物園の展示は生態的展示が潮流の如く言われていますが、これは新しく動物園を建設する機会に恵まれた動物園や大幅な展示改革やリニューアルを求められている動物園で可能というべきものです。生態的展示というややもすると景観だけを重視しがちで、環境教育を訴えるためには行動も忘れてはならない重要な要素です。動物の生態を見せるためには、その生息地の再現はもちろんですが、動物がいきいきと本来持っている走る、飛ぶ、跳躍する、隠れる、探索する、捕獲する、食べるなどの行動、習性が発揮できて本当の生態的展示といえるものだと思います。

(2) 環境エンリッチメントの普及

環境エンリッチメントとは動物が本来持っている行動を飼育下においても十分に発揮できるように、飼育環境を出来る限り自然に近い状況に再現するとともに生活の多様化を図るため、給餌の工夫や遊具、装置の開発を行い動物の生活を豊かにすることです。サバンナの例では角研ぎの倒木、高木に吊り下げた干草かご、湿地のぬた場などですが、動物の種類、大小に応じたいろいろなエンリッチメントが考えられます。

(3) 職員の協力と努力

生態的展示では維持管理が大変です。動物の飼育管理、植物管理、設備機械管理はもちろんですが、このほか広報普及、教育指導も欠かせない重要な部分です。立派な箱物のハードは自慢できるものですが、このハードから何を入園者に伝えるか、入園者は本当に感動してくれたのか、もう一度来てみたいと感じたのだろうか、真剣に考えてみるべきだと思います。

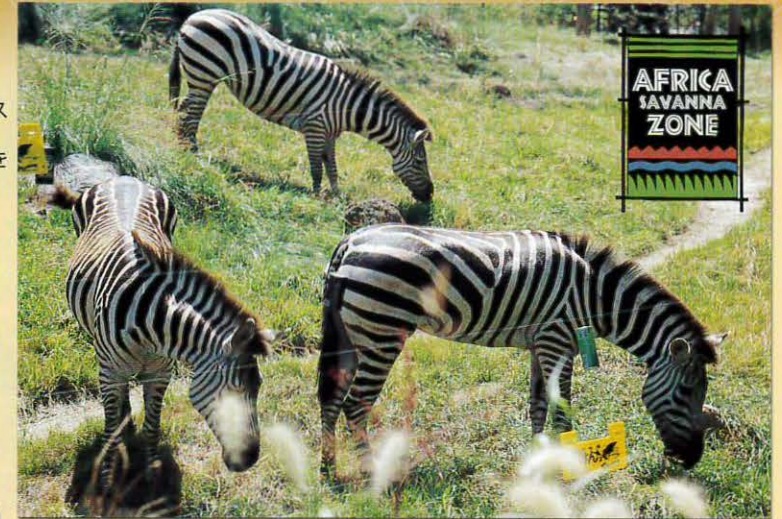
昨今の動物園、水族館は毎年の如く右肩下がりに入園者が減少しています。特別に動物園、水族館だけが減少しているのではなく、博物館も美術館もアミューズメント施設も減少しています。これは経済悪化、景気の低迷、少子化、レジャー・アミューズメント施設の多様化と選択肢の多さなどが原因していると思われます。しかし、そういう流れにあっても東京ディズニーランドのようにあふれるばかりの入園者を長年維持している施設もあります。東京ディズニーランドのようには言いませんが、活気のある動物園、感じの良い動物園、入園者に喜んでもらえる動物園にするためには職員の自覚、努力、協力が必要です。素晴らしい施設を維持するためにもメンテナンスを万全にやり、入園者に新鮮な情報提供とサービス豊かな接遇がリピーターを増やすことになるのではないかと思います。

<謝辞>

アフリカ・サバンナ区草食動物ゾーンの計画から完成までアイデアの提供と示唆を頂いたプロジェクトチームのメンバーと協力と理解を頂いた多数の職員並びに企画から監修までご指導を頂いた大阪芸術大学助教授若生謙二氏等に感謝を申し述べます。



◀ エランドのオス
人の視線と同じ
高さになり、迫力
を感じます。



▶ シマウマのメス
グループ
たっぷりある草を
食べてます。



もう一步
踏み出せば、
サバンナだよ



◀ 緑のなかのエランドたち

アフリカサバンナ区
草食動物ゾーン
2000年
(8月25日オープン)

公開直前



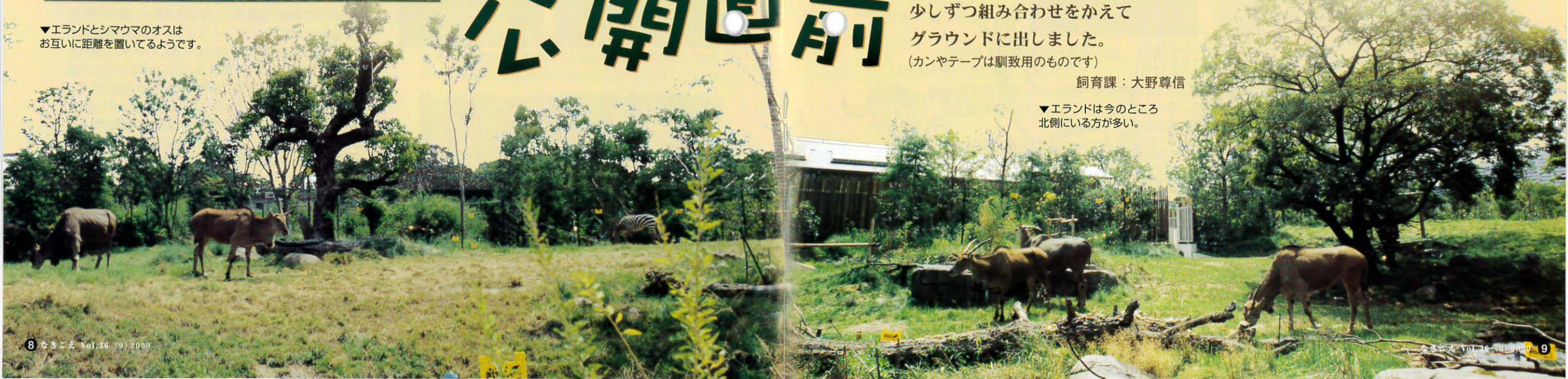
▲ シマウマのオス しばらくはメスたちとは一緒に外に出ないようです。

▼ エランドとシマウマのオスは
お互いに距離を置いてるようです。

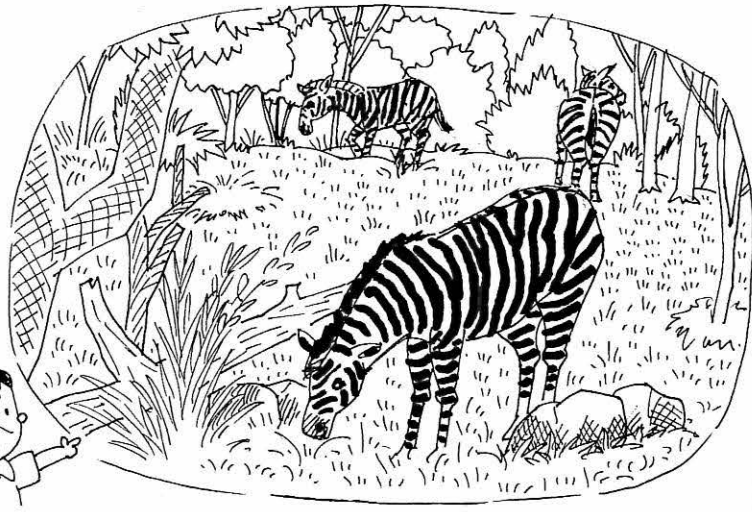
新居に移った動物たちが環境や、
一緒に暮らす仲間たちとなじむように、
少しずつ組み合わせをかえて
グラウンドに出しました。
(カンやテープは馴致用のものです)

飼育課：大野尊信

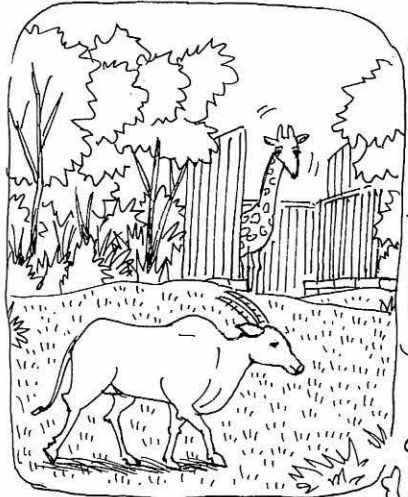
▼ エランドは今のところ
北側にいる方が多い。



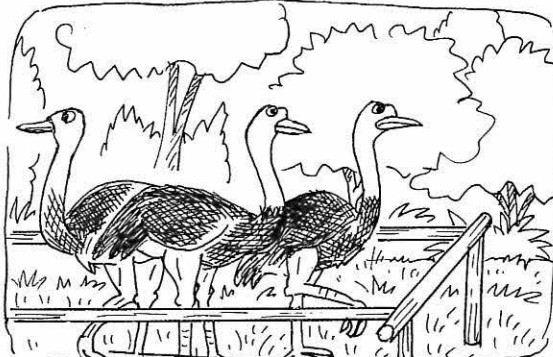
8月25日 アフリカサバンナ区
草食動物ゾーンがオープンした。
キリンやシマウマが引越したのは
5月頃だった。もう、こちらの
生活になれているかな、と楽し
みに重か物園へいった。



いました、いました。アフリカの
サバンナにいる気分ぞ"草をたべ"
ている。やっぱりメリリとした草
よりもおいしいように"あたり
を気にせず食べるのに夢中



シマウマから左の
方へ目を向けると
エランドがゆうゆ
うと歩いていた。
おもしろいのは
キリンがまだ広
場へ入る決心
がつかないのか
ジーと入口から
草原の方を見
ているのだった



ダチョウはサバンナ区に入ってい
るけれど、まだ"柵で"イ土で丸めた
状態だ。みんな一緒に放し飼
いするのタイミングがあるんだね



すこし小さい
コブラミンは
サバンナゾーンの
南の方に
いた。空の方も
周囲も糸のよ
うな紐いがか
いがかしてあるの
で"安心"して
いる様子
のどかに"せの
ふさぐさ"い
ていた。

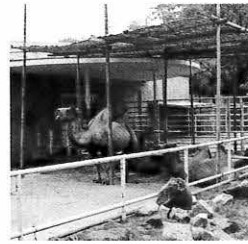


ところで、まだ
放し飼いに
なっていない
のもいるけれど、
そのうちお目
にかかるのを
楽しみにして
いるよ



7/3

●ラクダ舎や
ヤマネコ
舎、オオカ
ミ舎など
に、夏の強
い日差しを
遮るための
葦簀(よしず)
を張る作業を行いました。



●オランウータンのモモコの定期健康
診断を行いました。

7/5

●当園で6日まで第17回コアラ会議
が開催されました。国内でコアラを
飼育している動物園の担当者が集まり、
飼育方法や餌となるユーカリについて
の意見交換が行われました。

7/6

●アフリカサバンナ区草食動物ゾーン
の放飼場にはじめて動物を放飼しまし
た。まずはエランドのオス1頭を
放飼しましたが、様子を見ながら少
しずつ他の動物も新しい運動場に慣
らしていきます。

7/8

●当園飼育係によるお話"チンパンジ
ー君の一日"を開催しました。

7/10

●オランウータンのサブの定期健康診
断と精液の採取を行いました。精液
は将来の人工繁殖のために冷凍で保
存されます。

●トムソングゼル4頭を、アフリカサ
バンナゾーンの草食動物舎に移しま
した。

7/11

●アフリカサ
バンナゾーンの
放飼場にエラ
ンドのメス2
頭を放飼しま
した。



7/14

●フランスのオ
ランジェリー
動物園より副園長夫妻が来園、見学
されました。

7/16

●当園獣医師によるお話"動物の見分
け"を開催しました。

お知らせ



動物園の催物

- ★「動物君たちの一日」は朝の展示から夕方の収容まで、普段皆様が見られない動物たちの様子をビデオを見ながら担当飼育係がくわしくお話をさせていただきます。10月14日(土):ライオンさんの一日・10月28日(土):クマさんたちの一日
- ★「日本昔話のビデオマンガの放映」10月7日(土)・10月21日(土)
- ★「動物園長の動物園講座」10月8日(日):その3動物園の歴史(参加ご希望の方は往復はがきで、天王寺動物園事務所宛にお申し込みください)(住所 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町1-108)
- ★「獣医さんのお話」10月15日(日)
 - 場 所 天王寺動物園園内レクチャールーム・先着60名様・入場無料
 - 時 間 午後1時30分

秋の動物と花のフェスティバル2000

- 日時 10月9日(祝)~11月3日(祝)の日曜日・祝日
- 場所 天王寺動物園・天王寺公園
- 内容 「こんにちは、どうぶつくん」ぬいぐるみショー 動物の無料相談コーナー など
- ★「慶沢園ツリーウォッチング」
 - 日時:10月22日(日)午後1時15分から
 - 受付場所 慶沢園入口前 先着60名様(雨天の場合中止させていただきます)
 - ★詳しくは天王寺動物園事務所までお問い合わせください。(TEL 06-6771-8401)



愛ある暮らし、応援します。

Kintetsu

近鉄百貨店



子どものずかんシリーズ

① どうぶつえん

① どうぶつえん

26.5×21cm 各巻定価 本体1,000円(税別)
全国学校図書館協議会選定

動物園にはいろんな動物を見ることができます。
ただ、単に見るだけではなく、その動物の特長や生態、
何を食べているか、またその仲間たちはどんなものか
いるかがこの本でわかります。さあ、この本を持って
もう一度動物園へいってみよう。

お求めは、お近くの書店で。

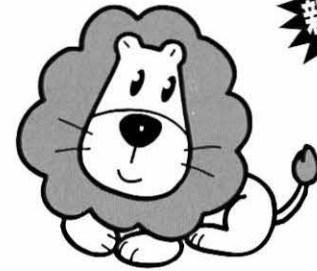
ひかりのくに株式会社 本社/〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2 TEL.06-6768-1151代表

FUJIFILM
I&I-Imaging & Information

新発売

楽しいショットを
3つのサイズで。

ADVANCED
PHOTO SYSTEM



FUJICOLOR スーパー
スリム
APSフィルム使用

切替

撮影シーンに合わせて、
標準・ハイビジョン・パノラマのサイズを自由に切替。

- スーパースリムの手軽さにプリントサイズ選びの楽しさプラス。
- APSフィルムだからインデックスプリントも。
- 切替はファインダーも連動、見たままのフレームでパチリ。

かろうの大林

桜橋本店 ☎6341-8091
阪急三番街店 ☎6372-5031

狼と生きて

父 平岩米吉の思い出



平岩由伎子[編著] ●新刊
3,500円+税 ●限定1000部
狼と犬と猫の生態を研究し、動物学
をはじめて世に紹介した平岩米吉
の波瀾に富んだ創造性豊かな生涯を
娘の眼から深く描く。
夏の旅の思い出、ふしぎな巡りあ
わせ、動物画家・大崎善司、日本好き
のスター博士など、名品を掲載。

平岩米吉の本

狼 その生態と歴史
2,600円+税

犬と狼

●2刷出来 2,500円+税

犬の生態

●6刷 2,000円+税

犬の行動と心理
●4刷 2,000円+税

私の犬

2,200円+税

猫の歴史と奇話

2,200円+税

動物文学 復刻版 [全10巻+補巻・索引]

174,757円+税 ●限定300部(分売不可)

南方熊楠、柳田国男、小川未明……錚々たる執筆陣が数々の作品・論考を寄稿し発表した幻の戦時中資料。

築地書館 〒104-0045 東京都中央区築地7-4-201 TEL03-3542-3731 FAX03-3541-5799 (送料一律400円)
●ご注文は、最寄りの書店または直接上記宛先まで。E-mail Address= JDH07647@niftyserve.or.jp

貸出用ビデオ「楽しい天王寺動物園」

19分(10本常備)

- 対象/保育園・幼稚園・小学校の先生
- 貸出期間/10日間
- 貸出料/無料(但し郵送料510円は必要)
- 申込先/当協会まで手紙かハガキでお申込下さい。

コアラテレホンカード(限定販売)
好評発売中 ¥800(50度用)

天王寺動物園の本

入園の記念・手引に……



オールカラー

500円

園内売店にあります。

大阪市天王寺動物園協会 〒543-0063 大阪市天王寺区茶臼山町6-74 ☎(06)6771-0201

マスタのポップコーン



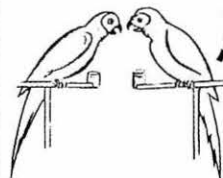
〈営業品目〉 製造機械・保温機 他
生コーン・袋詰ポップコーン・原材料一式

〒561-0856
(株)増田食品 大阪府豊中市穂積1-10-30
TEL (06)6865-0165





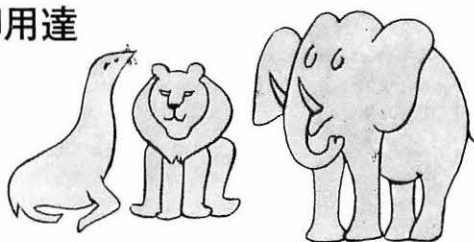
近畿 コカ・コーラ ボトリング 株式会社
KINKI COCA-COLA BOTTLING CO., LTD. (コカ・コーラ指定会社)
Coca-ColaとCokeはThe Coca-Cola Companyの登録商標です



鳥獣輸入

全国動物園水族館御用達

- ・医学実験用動物
- ・宣伝用、テレビ用、貸動物
- ・原色世界雑類図鑑(34種1枚もの)要郵便券250円

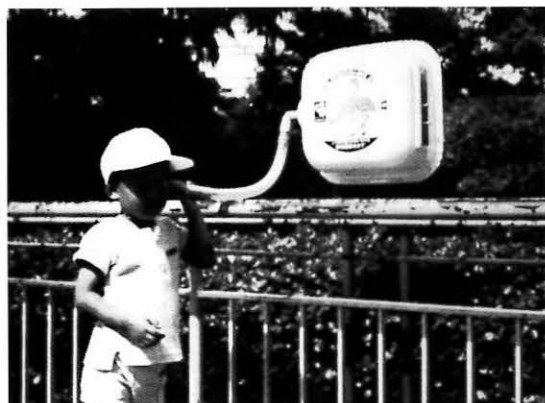


有限会社 吉川商会

本社 神戸市中央区中山手通3丁目11番4号
飼育場 兵庫県小野市来住町1513番地

電話(078)221-8195(代)

たのしい動物のお話は、
ガイドマシン(動物説明機)で、どうぞ!!



園内、主要動物舎
30数ヵ所にあります

関西特機株式会社
電話 06-6762-2333
1回 30円

動物園内での
お食事、
ご休憩は



動物園内.....

中央売店

TEL 06-6771-0973

お食事・飲み物・おみやげ 動物園内
南園売店 TEL 06-6771-7110



天王寺動物園 MAP

大阪市天王寺区茶臼山町1-108 TEL.06-6771-8401



入園料 動物園/大人500円 公園/大人150円 中学生以下、65歳以上無料
開園時間 午前9時30分~午後5時(入園は4時まで) 休園日 毎週月曜日(月曜が休日に当たる場合は翌日休園)



ほんとに
楽しいネ!



中央デッキ下

一日、愉快地 たのしめる

◎園内2カ所(中央デッキ下・南園高架下)に、各種のりものがあります。



南園高架下

久竹娛樂株式会社
TEL (06) 4397-0100 (代)

編集委員

中尾啓一/中川哲男/石井 等/藤田四郎/沖田紀行/山崎道正/長瀬健二郎/谷森 進/橋本泰幸/森本委利/高橋雅之/市川久雄
竹田正人/高見一利/西 康弘/田中 龍治/満 勇二/松岡秀和/坂本 全/森岡伸晃/野口秀高/大野尊信/早川 篤/西村慶太/油家謙二